EPSON

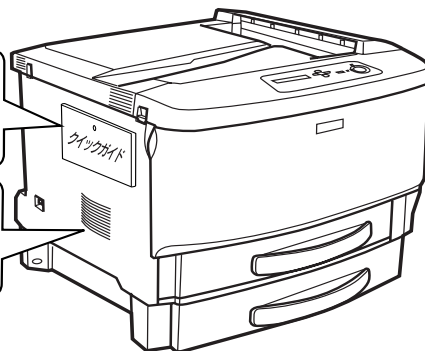
Offirio

LP-9500C/LP-9500CZ

クイックガイド

日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

付属のフックを図の位置に取り付け、本書をフックにかけてください。

付属のフックを取り付ける際、この通風口に本書がかからないようにしてください。

クイックガイド

本書に掲載するプリンタ本体のイラストは、基本としてLP-9500CZのイラストを使用しています。必要に応じてお使いの機種に置き換えてご覧ください。

Printed in Japan 03.xx.xx

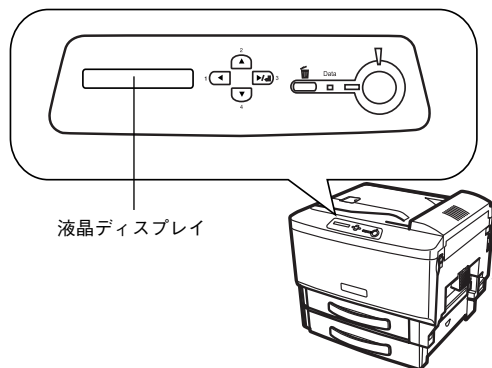
4044552-00

F04

困ったときは

エラーが発生したときは

印刷を実行して何らかのエラーが発生した場合は、以下の方法でお知らせします。

操作パネルの液晶ディスプレイにメッセージでお知らせします。

液晶ディスプレイ

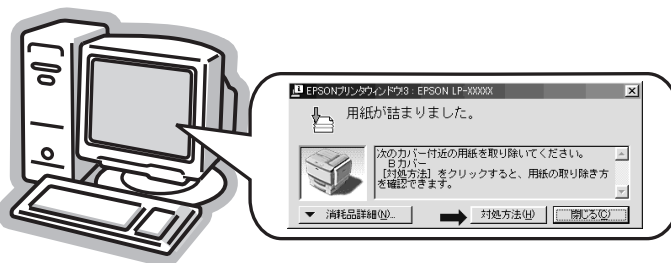
表示されるメッセージには、ワーニングメッセージ、エラーメッセージ、ステータスメッセージの 3 種類があります。

以下のページに詳しく対処方法を説明しています。

スタートアップガイド（紙マニュアル）63 ページ
「操作パネルのメッセージを確認しましょう」
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）255 ページ
「液晶ディスプレイの表示メッセージについて」

コンピュータの画面上でお知らせします。

画面の内容を確認して問題に対処します。対処方法もEPSON プリンタウィンドウ !3 で確認することができます。

EPSONプリンタウィンドウ!3 : EPSON LP-XXXXX
用紙が詰まりました。
次のカバー付近の用紙を取り除いてください。
Bカバー
[対処方法] をクリックすると、用紙の取り除き方を確認できます。
消耗品詳細(N)...
対処方法(H)
閉じる(C)

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認することのできるユーティリティです。エラーが発生すると上のような画面が表示され、エラーの内容と対処方法などを説明します。

詰まった用紙の除去方法と用紙関連のエラーの対処方法については、本書でも説明しています。

本書 3 ページ「用紙が詰まったときは」

用紙が詰まったときは

詰まった用紙は、以下のいずれかの箇所から詰まった用紙を取り除きます。詰まった用紙を取り除く箇所は、操作パネルの液晶ディスプレイ、またはEPSONプリンタウィンドウ !3 の表示で確認できます。

イラストはLP-9500CZ

カミヅマリ A B
本書 5 ページ

カミヅマリ A C
本書 7 ページ

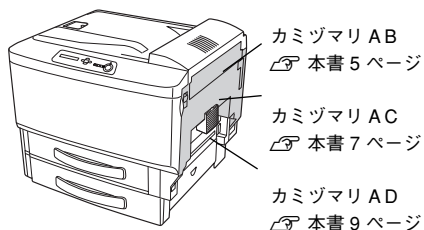
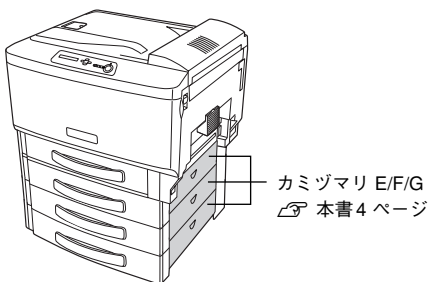
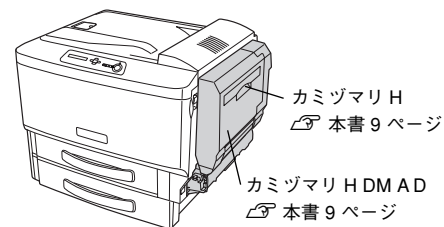
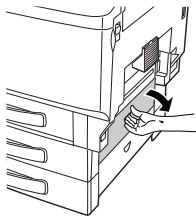
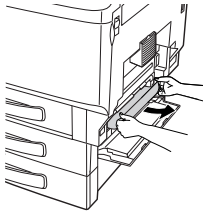
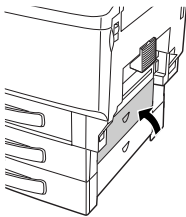
カミヅマリ A D
本書 9 ページ

増設カセットユニット装着時

カミヅマリ E/F/G
本書4 ページ

両面印刷ユニット装着時

カミヅマリ H
本書 9 ページ

カミヅマリ H DM A D
本書 9 ページ

注 意

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に用紙を継ぎ足さないでください。複数枚の用紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。
- 紙詰まりが頻繁に発生する場合は、用紙を 1 枚ずつセットして印刷を行ってください。

カミヅマリ E/F/G の場合は

増設カセットユニットの右側カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ E/F/G
EPSON プリンタウィンドウ!3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 　E カバー 　F カバー 　G カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。ここでは、E カバーを例に説明します。F/G カバーの場合も同様の手順で作業を行います。

1. 本体右側のEカバーを開けます。

2. 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

   ポイント
   E/F/G カバーを開けても用紙が発見できない場合は、用紙カセットをゆっくり引き出して、用紙カセット内で詰まっている用紙がないか確認し、用紙をセットし直してください。

3. E カバーを閉じます。

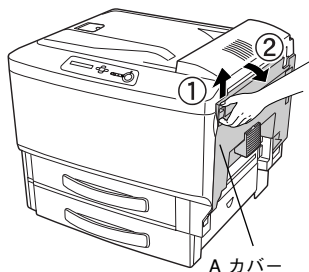
詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

カミヅマリ A B の場合は

本体右側の B カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

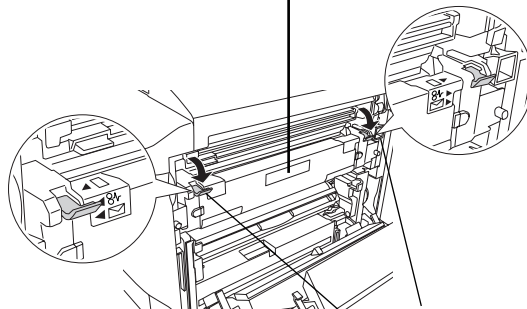
表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ A B
EPSON プリンタウィンドウ!3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 B カバー

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 本体右側の A カバーを開けます。

A カバー

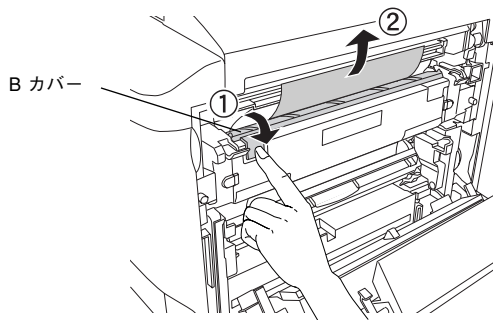
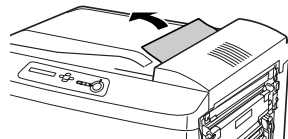
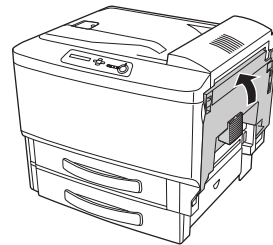
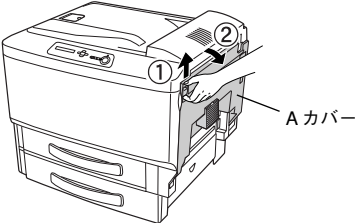
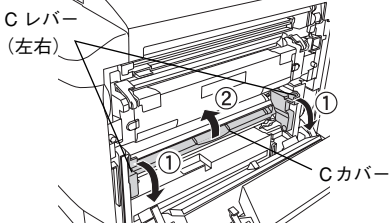
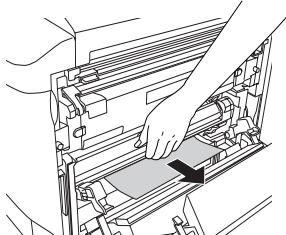
2 排紙レバー（左右）を図のように「8∿」マークの位置まで下げます。

⚠注意

この周辺部分は高温になっています。注意のシールが貼ってある周辺部分には絶対に触れないでください。高温のため（約180 度以下）、火傷のおそれがあります。

排紙レバー（左右）

注意

- 排紙レバー（左右）の横にある「◀ ✉」マークおよび「✉ ▶」マークの位置まで排紙レバーを下げないでください。この位置まで下げると、詰まった用紙を取り出すことができなくなる場合があります。
- 左右のレバーは必ず同じ位置にしてください。設定位置が異なると紙詰まりなどの原因となります。

❸ **Bカバーを開けたまま、詰まっている用紙の端を持って破れないようにゆっくりと引き抜きます。** Bカバー ① ②	❹ **詰まった用紙が排紙口から出ている場合は、排紙口から用紙をゆっくりと引き抜きます。**	❺ **Aカバーを閉じます。** A カバーを閉じると排紙レバー（左右）も元の位置に戻ります。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

カミヅマリ A C の場合は

本体右側の C カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。

表示部	メッセージ
操作パネルの液晶ディスプレイ	カミヅマリ A C
EPSON プリンタウィンドウ!3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 C カバー

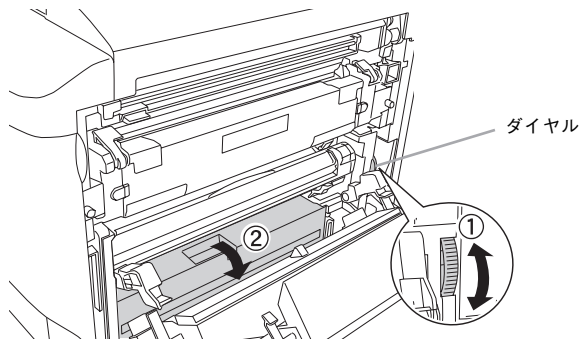
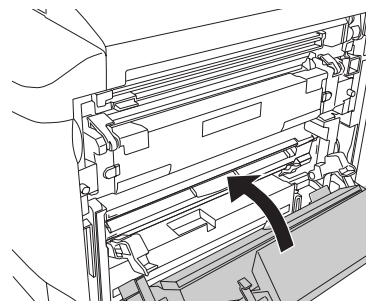
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

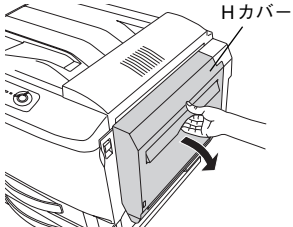
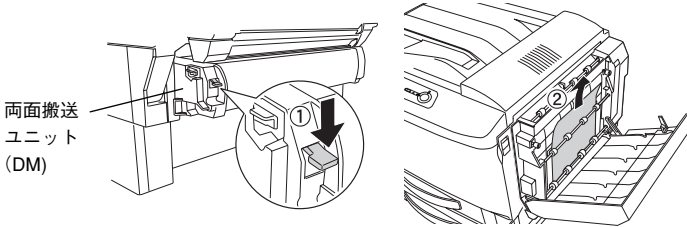
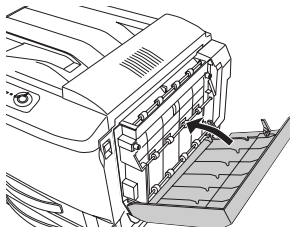
1. 本体右側の A カバーを開けます。

2. C レバー（左右）を下げてから、C カバーを上方向に開けます。

3. Cカバーを開けたまま詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

用紙が取り除けたら 5 へ進みます。詰まった用紙が発見できない場合は 4 へ進みます。

4 **C レバー（右）の右横にある緑色のダイヤルを上下の方向に回します。詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。** 詰まっている用紙が発見できない場合は、D カバー付近を確認してください。 ☞ 本書 10 ページ「D カバー付近の確認」 ダイヤル ① ②	**5** **A カバーを閉じます。** A カバーを閉じると C レバー（左右）も元の位置に戻ります。

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

カミヅマリ H/H DM A D/A D の場合は

オプションの両面印刷ユニット内部、または本体内部の D カバー付近で紙詰まりが発生した場合、以下のメッセージが表示されます。紙詰まりの箇所を以下の手順で調べ、詰まった用紙を探して取り除いてください。

表示部	メッセージ
操作パネルのディスプレイ	カミヅマリ H/H DM A D/A D
EPSON プリンタウィンドウ!3	用紙が詰まりました。 次のカバー付近の用紙を取り除いてください。 H カバー D カバー

両面印刷ユニットが装着されていない場合は、本書 10 ページ「D カバー付近の確認」の 2 へ進んでください。

両面印刷ユニットの確認

両面印刷ユニットが装着されている場合は、以下の手順で用紙を取り除いてください。

1. 両面印刷ユニットの H カバーを開けます。

2. 両面搬送ユニット（DM）左側にある青色のレバーを下げたまま、詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

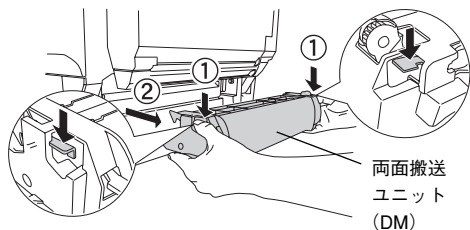
ポイント 用紙が引き抜けない場合は、本体右側の A カバーを開閉してから、両面搬送ユニット（DM）を取り外し、用紙を取り除きます。

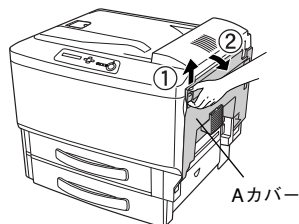
3. H カバーを閉じます。

詰まった用紙が発見できない場合は、次のページに進みます。

D カバー付近の確認

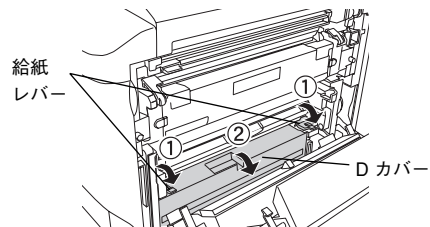
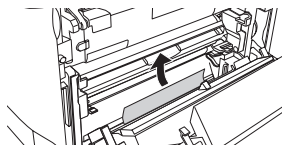
4 **オプションの両面搬送ユニット（DM）が装着されている場合は、取り外します。**

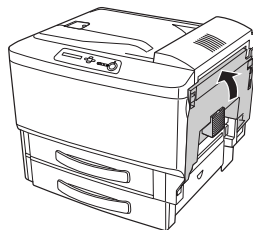
両面搬送ユニット（DM）が装着されていない場合は、**5** へ進みます。
詰まっている用紙があれば、用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。

両面搬送ユニット（DM）

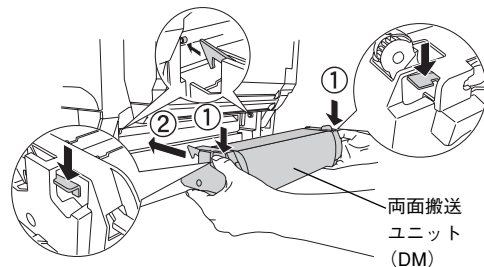
5 **本体右側のAカバーを開けます。**

Aカバー

6 **給紙レバー（左右）を下げてから D カバーを開けます。**

給紙レバー

D カバー

7 **詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。**

ポイント　用紙を発見できない場合は、MP カセットまたは用紙カセットをゆっくり引き出して、詰まっている用紙がないか確認し、用紙をセットし直してください。

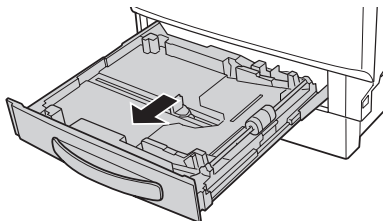
8 **A カバーを閉じます。**

9 **4 で取り外した両面搬送ユニット（DM）を取り付けます。**

両面搬送ユニット（DM）

用紙のセット

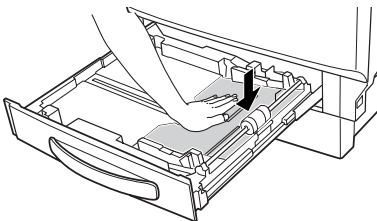
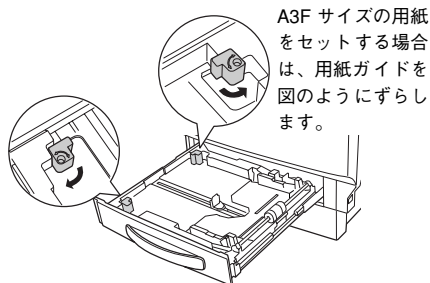
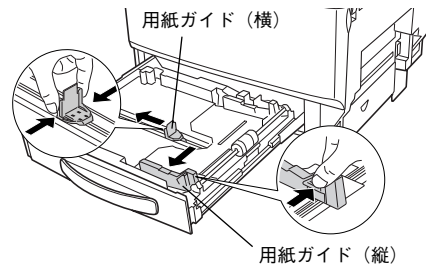
MP カセットへの用紙のセット

MP カセットには、本機で使用できるすべての用紙がセットできます。セットできる用紙の種類と容量については、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）17 ページ「給紙装置と用紙のセット方法」

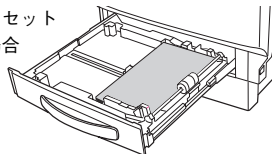
1 **MPカセットを止まるまで引き出します。**

特殊紙をセットする場合は、以下のページを参照してください。

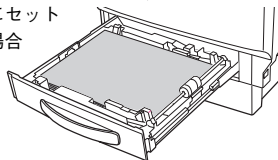
☞ 本書 15 ページ「特殊紙のセット」

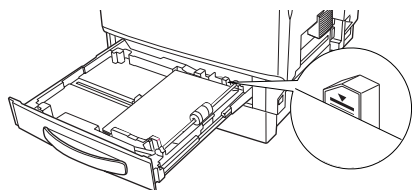
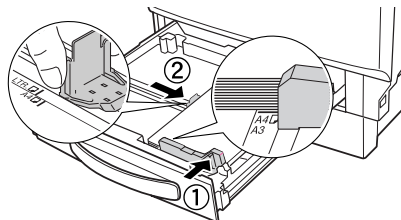
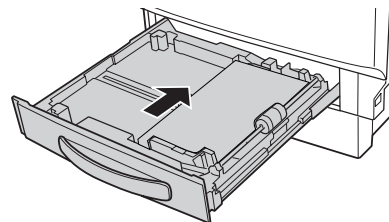
2 **MP カセット内部の底板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。**

3 **用紙ガイド（縦）/（横）を用紙がセットできるようにずらします。**

用紙ガイド（横）

用紙ガイド（縦）

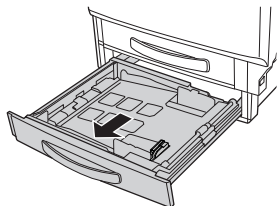
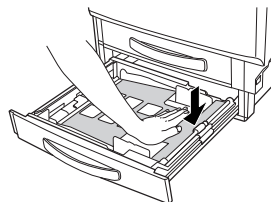
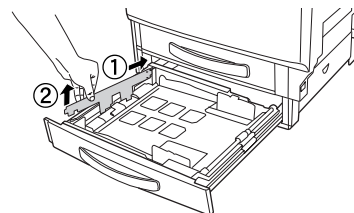
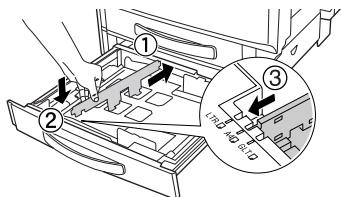
A3F サイズの用紙をセットする場合は、用紙ガイドを図のようにずらします。

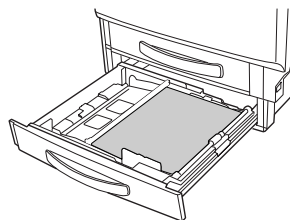
4 印刷する面を上にして用紙をセットします。

横長にセットする場合

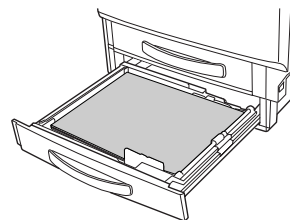
縦長にセットする場合

ポイント

用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m^2）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

5 用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせ、用紙ガイド（横）をつまんで用紙を揃えます。

6 MP カセットをプリンタ側に押し込みます。

増設カセットユニットへの用紙のセット

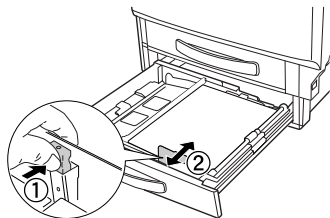
増設カセットユニットを 3 段装着している場合は、上から［用紙カセット 1］［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］としてご利用いただけます。

1. **増設カセットユニットの用紙カセットを手前に止まるまで引き出します。**

2. **用紙カセット内部の底板をカチッと音がして固定されるまで押し下げます。**

3. **用紙カセット左側の仕切り板を取り外します。**
   仕切り板を奥に押し込んでから取り外します。

4. **仕切り板を用紙サイズに合わせて取り付けます。**
   仕切り板を奥に押し込んでから取り付けます。

   仕切り板は、上からまっすぐ下に取り付けてください。斜めに取り付けると正常に印刷できません。

5. **印刷する面を上にして用紙をセットします。**

   横長にセットする場合

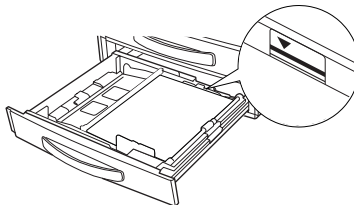
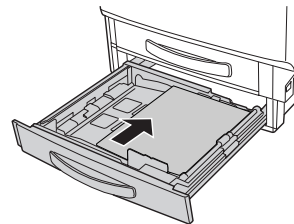
   縦長にセットする場合

6 **前後の用紙ガイドの位置を、用紙サイズに合わせて調整します。**

緑色のノブをつまんで、手前の用紙ガイドを移動させると、奥の用紙ガイドも同時に動きます。

①
②

ポイント

セットする用紙の枚数が少ない場合に、用紙がたわむことがありますが、正常に給紙できます。

注意

用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m2）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

7 **用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。**

特殊紙のセット

特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なります。ここでは概要のみを説明していますので、必ずユーザーズガイド（CD-ROM 版）で詳細をご確認ください。また、特殊紙に印刷すると、通常の印刷に比べて印刷速度が遅くなります。これは、特殊紙への良好な印刷を行うために、プリンタ内部で印刷速度の調整を行っているためです。

特殊紙使用時の注意事項

- 特殊紙は MP カセットにのみセットできます。
- 特殊紙の品質は製造メーカーによって異なります。大量の特殊紙を購入する前に、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。
- ハガキや封筒などの特殊紙に連続印刷する場合で、思い通りの位置に印刷されなかったり、用紙が二重送りされてしまうようなときは、用紙を 1 枚ずつセットして印刷してください。

ハガキへの印刷

・官製ハガキ

セット方向

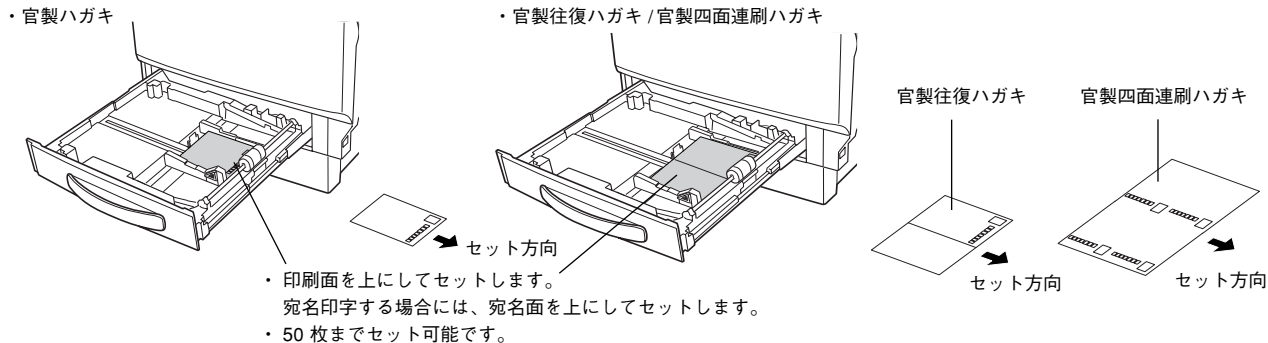
・官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキ

官製往復ハガキ

官製四面連刷ハガキ

セット方向

セット方向

・ 印刷面を上にしてセットします。
宛名印字する場合には、宛名面を上にしてセットします。
・ 50 枚までセット可能です。

- 印刷する面を上に向けてセットしてください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- ハガキに両面印刷する場合は、良好な印刷結果を得るために、通信面を印刷してから、宛名面を印刷してください。

注 意

官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキへの印刷は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットしたハガキサイズに必ず合わせてから印刷してください。用紙サイズを正しく設定しないで印刷すると印刷不良の原因となります。

プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[ハガキ 100 × 148mm]
			給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙（小)] *1、[厚紙（小・裏面)] *2
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙（小)] *1、[厚紙（小・裏面)] *2
官製往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[往復ハガキ 148 × 200mm]
			給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙（小)] *1、[厚紙（小・裏面)] *2
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[往復ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙（小)] *1、[厚紙（小・裏面)] *2
官製四面連刷ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	[4 連ハガキ 200 × 296mm]
			給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙] *1、[厚紙（裏面)] *2
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[4 連ハガキ]
		プリント	給紙装置	[MP カセット]
			用紙種類	[厚紙] *1、[厚紙（裏面)] *2

*1 官製ハガキ / 官製往復ハガキの片面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（小)] に設定しなくても印刷できます（[用紙サイズ] が [ハガキ] / [往復ハガキ] に設定されていれば、プリンタは自動的に [厚紙（小)] として認識します)。

*2 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面)] または [厚紙（小・裏面)] に設定してください。

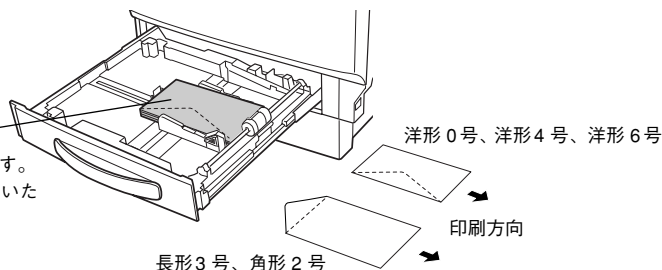
封筒への印刷

注 意

封筒への印刷は、プリンタの操作パネルとプリンタドライバの用紙サイズの設定を、セットした封筒サイズに必ず合わせてから印刷してください。用紙サイズを正しく設定しないで印刷すると印刷不良の原因となります。

・フラップ（封）を閉じ、印刷面を上にしてセットします。
　ただし、長形3号、角形2号の場合は、フラップを開いた状態でセットします。
・フラップを閉じる側への印刷はできません。
・10枚までセット可能です。

洋形0号、洋形4号、洋形6号

印刷方向

長形3号、角形2号

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形0号120×235mm]、[洋形4号105×235mm]、[洋形6号98×190mm]、[長形3号120×235mm]、[角形2号240×332mm]
		給紙装置	[MPカセット]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[洋形0号]、[洋形4号]、[洋形6号]、[長形3号]、[角形2号]
	プリント	給紙装置	[MPカセット]

ポイント

- 印刷結果が思う向きにならない場合は、プリンタドライバの［逆方向から印刷］（Windows）/［180度回転印刷］（Macintosh）をご利用ください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数mm上に反らせてセットしてください。
- 洋形封筒のフラップの重なる場所と重ならない場所をまたぐような、大きな文字やベタ塗りの画像などを印刷すると、正常な印刷ができないことがあります。

厚紙への印刷

本機では、厚紙は厚さ 91 ～ 210g/m² の用紙に印刷することができます。厚紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の厚紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項 目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類 *1	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2、[厚紙（小）]、[厚紙（小・裏面）] *2
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類 *1	[厚紙]、[厚紙（裏面）] *2、[厚紙（小）]、[厚紙（小・裏面）] *2

*1 厚紙の用紙サイズによって、設定が異なります。
厚紙：用紙の横幅が 182mm 以上（A4、Letter（LT）など）
厚紙（小）：用紙の横幅が 182mm 未満（A5、B5、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）など）

*2 片面印刷後さらにもう一方の面に印刷する場合は、[用紙種類] を [厚紙（裏面）] または [厚紙（小・裏面）] に設定してください。

ポイント

- 紙厚 210g/m² 以下のものを使用してください。
- MP カセットに 50 枚までセット可能です。

ラベル紙への印刷

本機では A4、Letter サイズのラベル紙のみ印刷可能です。
ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。

注意

- ラベル紙への印刷時は、プリンタドライバの［用紙種類］を必ず［ラベル］に設定してください。
- 以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
  - 簡単にはがれてしまうラベル紙
  - 一部がはがれているラベル紙
  - 糊がはみ出しているラベル紙
  - 台紙全体がラベルで覆われていない（台紙がむき出しになっている）ラベル紙
  - インクジェットプリンタ用のラベル紙

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［MP カセット］
		用紙種類	［ラベル］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［MP カセット］
		用紙種類	［ラベル］

ポイント

- ラベルが貼ってある面を上に向けてセットしてください。
- レーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。
- MP カセットに 50 枚までセット可能です。

コート紙への印刷

本機では EPSON カラーレーザープリンタ専用コート紙のみ印刷可能です。MP カセットまたは用紙カセットに 50 枚までセット可能です。

サイズ	型番
A4	LPCCTA4
A3	LPCCTA3

注意

- 用紙は密閉可能な袋もしくは容器に入れ、湿気の多い場所、乾燥し過ぎた場所での保管は避けてください。
- 両面に印刷する場合は、梱包紙の開封面側（梱包紙の合わせ目のある側）を印刷面として先に印刷してください。
- 本用紙は表面に特殊な加工を施しているため、使用する温湿度条件によっては画像不良や二重送りなどの給紙不良を起こす場合があります。このような場合は、MP カセットから 1 枚ずつ給紙してください。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙サイズを設定
		給紙装置	［自動選択］
		用紙種類	［普通紙］、［普通紙（裏面）］*1
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙サイズを設定
	プリント	給紙装置	［自動選択］
		用紙種類	［普通紙］、［普通紙（裏面）］*1

*1 片面印刷後、さらに一方の面に印刷する場合は、［用紙種類］を［普通紙（裏面）］に設定してください。

ポイント

専用コート紙に印刷する場合で、光沢感をアップさせたいときはユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照して、以下のように設定してください。
① MP トレイに用紙をセット。②［用紙種類］を［厚紙］または［厚紙（裏面）］に設定。③プリンタ本体の設定を［アツガミモード＝ 1］に設定。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）39 ページ「光沢感をアップさせて印刷する場合」

OHP シートへの印刷

本機では、EPSON カラーレーザープリンタ専用 OHP シート（型番：LPCOHPS1　以下、「専用 OHP シート」と記載）のみ印刷可能です。

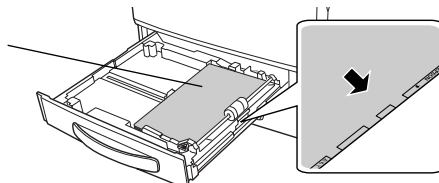
注意

- 必ず EPSON 純正の専用 OHP シート（型番：LPCOHPS1）を使用してください。EPSON 純正品以外を使用すると、定着器が故障するおそれがあります。
- 専用 OHP シートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。専用 OHP シートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後の専用 OHP シートは熱くなっていますのでご注意ください。

ポイント

専用 OHP シート印刷時は、正しく排紙するために本製品同梱の排紙補助トレイを装着してください。
スタートアップガイド（紙マニュアル）60 ページ「排紙方法について」

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[A4 210 × 297mm]
		給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[OHP シート]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[A4]
	プリント	給紙装置	[MP カセット]
		用紙種類	[OHP シート]

・印刷面を上にしてセットします。
（目印のある箇所を図のようにセット）
・MP カセットに 50 枚までセット可能です。

不定形紙への印刷

本機では、用紙幅：90 ～ 311mm、用紙長：148 ～ 457mm の範囲、用紙厚：210g/m² 以下の不定形紙に印刷することができます。大量の不定形紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態をご確認ください。

注 意

不定形紙は、プリンタドライバで用紙サイズを必ず設定してから印刷を行ってください。正しい用紙サイズに設定されていないと、定着器が破損する原因となります。

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項 目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	［MP カセット］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズをカスタム用紙サイズで設定
	プリント	給紙装置	［MP カセット］

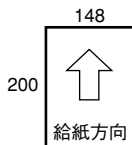
ポイント

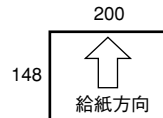
- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 不定形紙への印刷は以下の手順で行ってください。

①印刷する不定形紙の用紙サイズをユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズとしてあらかじめプリンタドライバの［用紙サイズ］に登録します。

②ユーザー定義サイズ / カスタム用紙サイズで設定した用紙方向で、プリンタに用紙をセットします。

< 例 > 用紙サイズを「用紙幅 148mm ×用紙長 200mm」に設定した場合

148
200
給紙方向

< 例 > 用紙サイズを「用紙幅 200mm ×用紙長 148mm」に設定した場合

200
148
給紙方向

③印刷データで設定している用紙サイズと同じ用紙サイズを、①で登録した［用紙サイズ］リストの中から選択して、印刷を実行します。

消耗品について

消耗品の寿命が近付くと、本機の操作パネルにメッセージを表示します。消耗品の型番を確認の上お買い求めいただき、交換のメッセージが表示されたら交換を行ってください。交換手順や詳細については、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を参照してください。

商品名	型番	寿命の目安	
ET カートリッジ	LPCA3ETC3C（シアン）、LPCA3ETC3M（マゼンタ）、LPCA3ETC3Y（イエロー）、LPCA3ETC3K（ブラック）	各色約 7,500 ページ [*1]	
感光体ユニット	LPCA3KUT4C（シアン）、LPCA3KUT4M（マゼンタ）、LPCA3KUT4Y（イエロー）、LPCA3KUT4K（ブラック）	各色約 26,000 ページ [*1]	
廃トナーボックス（2 本セット）	LPCA3HTB2	カラー印刷（全色使用時）	約 7,000 ページ（約 3,500 ページ× 2 本）[*2]
		モノクロ印刷	約 28,000 ページ（約 14,000 ページ× 2 本）[*2]

*1 使用状況（電源オン / オフの回数や紙詰まり処理回数など）や印刷の仕方（連続印刷 / 間欠印刷）により、実際の寿命は異なります（間欠印刷時には消耗品の寿命が半分以下になることもあります）。間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。
また、最良の印刷品質を確保するために、A4 サイズの紙に面積比で 5% 未満の印刷を行った場合でも印刷可能ページ数が上記数値より少なくなる場合があります。詳細については以下のページをご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）289 ページ「ET カートリッジ」
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）290 ページ「感光体ユニット」

*2 間欠印刷時の寿命の目安です。間欠印刷とは一定の間隔をおいた印刷のことです。詳細については以下のページをご覧ください。
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）289 ページ「廃トナーボックス」

その他の詳細を知りたいときは

本機の使用方法や便利な使い方については、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 収録の「ユーザーズガイド」「プリンタ活用ガイド」をご覧ください。

- ユーザーズガイド：本機の詳しい使い方、プリンタドライバの機能、トラブルについて説明しています。
- プリンタ活用ガイド：プリンタをより便利かつ効率的に使用するための情報について説明しています。

Windows	Macintosh
① CD-ROM をセットすると自動的にメニューが表示されます。	① CD-ROM をセットすると表示されるフォルダ内のアイコンを、ダブルクリックします。

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4044552_00	全て	新規制定	